

報道関係者各位

2012年8月31日

「レアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー石垣」  
視察団来島および開校に向けた最終協議開始のお知らせ

社団法人グローバル・フットボール・マネジメント



日本国内の少年・少女に対して、サッカーを通じた国際交流及び文化交流を普及し、推進するため、サッカースクールの組成・運営を通じて、外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能を伝達すること、国際的なサッカープレイヤーを育成すること並びに少年・少女と諸外国のサッカークラブとの交流を促進することを目的として設立された一般社団法人グローバル・フットボール・マネジメントは、石垣市と協力して、「レアル・マドリード・ファンデーション・フットボール・アカデミー石垣」の11月1日の開校を目指し、最終協議に入りました。

本事業の実現によって、日本のジュニア層が世界のトップに触れ合う機会を提供し、日本のサッカー界のレベル向上に寄与するとともに、Fundacion Real Madridの日本におけるサッカー事業の成功のために全力を尽くしたいと考えております。

添付資料

- ① コーチ募集要項
- ② ヘッドコーチ履歴

▼この件に関するプレスの方からのお問い合わせ先▼

グローバル・フットボール・マネジメント

(お問い合わせは、当面の間下記 E-mail をお願い致します)

URL <http://gfm-real.com/> (仮開設)

E-mail [info@gfm-real.com](mailto:info@gfm-real.com)

### 【リアル財団について】

Real Madrid Foundation（以後、「財団」）は、リアル・マドリッドが社会・文化の啓蒙活動を通じて社会的責任を果たすための主体です。財団の主な目的はスポーツの内在する価値を促進し、その価値を教育の手段として活用し、社会とのつながりの場を提供し、スポーツに関連する文化的側面を普及することにあります。財団の主な目的は、スポーツを教育の手段として、スペインとその他全世界においてその内在する価値を促進することにあります。考えています。

財団は政府の各部局や国内、国外のスポンサーからの支援、リアルマドリッドやマドリディスタ達からの寄付金といった各方面からの支援のおかげで成り立っています。

財団の活動は大きく 5 つの分野に分けられます。スポーツ振興、スポーツを通じた教育による価値観の形成、社会貢献事業、国際協調、企業としての活動です。財団は毎年監査を受け、その結果を理事会と教育スポーツ省に報告します。これらの報告内容はクラブの年次レポートと財団の発行しに公表されます。

### 【グローバル・フットボール・マネジメント概要】

名称 グローバル・フットボール・マネジメント（一般社団法人）

理事 大川原紀之（代表）、今子正太、増田稿平（石垣市在住）

監事 松渕 敏朗

ヘッドコーチ 今井敏明

協力 ヴァスコダ・ガマ法律事務所、株式会社デスティネーションズ

目的 日本国内の少年・少女に対して、サッカーを通じた国際交流及び文化交流を普及し、推進するため、サッカースクールの組成・運営を通じて、外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能を伝達すること、国際的なサッカープレイヤーを育成すること並びに少年・少女と諸外国のサッカークラブとの交流を促進することを目的とする。

### 事業内容

- (1) 諸外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能及び指導方法に関する調査並びに研究
- (2) 日本国内における少年・少女を対象とするサッカースクールの組成及び運営
- (3) 少年・少女を対象とするサッカースクールの組成・運営に関する助言
- (4) 諸外国のサッカークラブチームで蓄積されたサッカー技能の伝授及び普及
- (5) 諸外国のサッカークラブチームで蓄積された指導方法の伝授及び普及
- (6) 少年・少女サッカープレイヤー及び指導者の育成
- (7) 諸外国のサッカークラブチーム等を通じた国際交流及び少年・少女に対する国際交流の機会の提供
- (8) 諸外国のサッカークラブチームに関する調査、研究、日本における広報及び普及活動
- (9) 全世界におけるサッカー興行等を通じた慈善活動
- (10) 前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業